

令和2年度行政事業レビューシート(内閣官房)

事業名	健康・医療戦略経費			担当部局庁	内閣官房副長官補		作成責任者
事業開始年度	平成24年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	健康・医療戦略室		企画官 磯崎 正季子
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	健康・医療戦略室の設置に関する規則(平成25年2月22 日内閣総理大臣決定)			関係する 計画、通知等	健康・医療戦略(平成26年7月22日閣議決定、平成29年2月17 日一部変更)等		
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	健康・医療戦略の下、医療イノベーション(医薬品・医療機器や再生医療をはじめとする最先端の医療技術の実用化等)を促進し、国際競争力の高い関連産業 の育成等に資する施策を集中的かつ計画的に推進するための検討に資する。						
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	国際競争力の高い医療関連産業を育成するとともに、その成果としての医療を国民に提供するため、革新的な医薬品、医療機器及び再生医療、個別化医療の 実用化等の検討に必要な基礎調査等を実施。						
実施方法	委託・請負						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	70	99	141	140	143
		補正予算	-	-	195	-	-
		前年度から繰越し	-	-	-	190	-
		翌年度へ繰越し	-	-	▲ 190	-	-
		予備費等	-	-	-	-	-
	計		70	99	146	330	143
	執行額		66	66	128.5		
	執行率 (%)		94%	67%	88%		
当初予算+補正予算に対す る執行額の割合 (%)		94%	67%	38%			
令和2・3年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目		2年度当初予算	3年度要求	主な増減理由		
	諸謝金		140	143	「新型コロナウイルス対策関連要望額」40		
	-		-	-			
	-		-	-			
	-		-	-			
	計		140	143			

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 4年度	目標最終年度 -年度
	日本の国際的な医療事業 拠点数等(政府支援に関わ るもの)	・日本の国際的な医療事業 拠点数	成果実績	箇所	21	24	27	-	-
			目標値	箇所	-	-	-	27	-
			達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	-								
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 4年度	目標最終年度 -年度
	日本の国際的な医療事業 拠点数等(政府支援に関わ るもの)	・アジア健康構想の下で設 けられる日本の国際的な介 護・リハビリテーション等の 事業数	成果実績	箇所	14	16	18	-	-
			目標値	箇所	-	-	-	22	-
			達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	-								
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 4年度	目標最終年度 -年度
	日本の国際的な医療事業 拠点数等(政府支援に関わ るもの)	・海外における日本の製薬 工場等	成果実績	箇所	0	0	0	-	-
			目標値	箇所	-	-	-	3	-
			達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	-								
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								チェック	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込
	委託調査の数		活動実績	本	3	5	7	4	-
			当初見込み	本	3	4	4	12	6
単位当たり コスト	算出根拠			単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度活動見込	
	調査に必要な経費(円) / 調査実施件数(本)		単位当たり コスト	円	22,120,022	13,252,861	18,355,189	27,500,000	
			計算式	円/本	66,360,065/3	66,264,305/5	128,486,325/7	330,000,000/12	

政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策	-										
	施策	-										
	測定指標	定量的指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度			
			実績値	-	-	-	-	-	-			
			目標値	-	-	-	-	-	-			
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係											
	-											
	新経済・財政再生計画改革工程表 2019	取組事項	分野:	-								
		(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 - 年度	元年度	2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度		
				成果実績	-	-	-	-	-	-		
			目標値	-	-	-	-	-	-			
		達成度	%	-	-	-	-	-	-			
(第二階層) KPI		KPI (第二階層)		単位	計画開始時 - 年度	元年度	2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度			
			成果実績	-	-	-	-	-	-			
			目標値	-	-	-	-	-	-			
		達成度	%	-	-	-	-	-	-			
本事業の成果と取組事項・KPIとの関係												
-												

事業所管部局による点検・改善

事業所管部局による点検・改善			
	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	国際競争力の高い関連産業の育成は国民に資するものであり、ニーズを反映したものといえる。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	健康・医療戦略の着実な推進を図る目的で行う、リスクの高い最先端の医療技術の実用化等に資する調査は国が実施することが適当である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	当該事業は、健康・医療戦略の着実な推進のための施策であり、優先度の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	総合評価落札方式を実施しており、資金の流れ、用途等の適正化の確保に努めた。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	総合評価方式による入札等を実施しているため、単位当たりコスト等の水準は妥当である。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	資金は直接委託先に支払われており合理的と認められる。また、再委託については、「公共調達適正化について」に基づき審査を行い、適正かつ合理的なものとなっている。
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	総合評価落札方式を実施しており、評価段階において用途等の適正化の確保に努めている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	調査対象国における新型コロナウイルスへの対応も踏まえつつ個別の調査手法等の検討を要する必要性が生じ、年度内の完了が困難となった。
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	事業の仕様書検討段階から、効率化に配慮している。加えて、総合評価落札方式を実施しており、個々の事業内容を評価する段階においてもコスト削減や効率化等に努めている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	令和4年度の間目標に向け、おおむね着実に実績を上げている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	他の手段・方法による事業の実施は合理的ではなく、また、事業実施にあたっては一般競争入札(総合評価方式)による等適正な執行となるよう努めている。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	活動実績にあたる調査結果は、今後の施策や戦略の策定・実施等に必要有益な情報となっており、見込みに見合ったものである。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	調査結果は、健康・医療戦略の推進のため、具体的な個別施策や戦略の策定・実施等に有益な情報として活用している。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-
	所管府省名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果	入札にあたっては、一般競争入札(総合評価落札方式)を実施しており、資金の流れ、用途等の適正化の確保に努めた。	
	改善の方向性	今後とも効果的・効率的な予算の執行に努めていく。	

外部有識者の所見

点検対象外

行政事業レビュー推進チームの所見

現
状
通
り

引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

現
状
通
り

所見を踏まえて、引き続き、効果的・効率的な予算要求及び予算執行を行うことができるよう努めてまいりたい。

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	新24-0001	平成25年度	0007
平成26年度	0006	平成27年度	0008	平成28年度	0008	平成29年度	0008
平成30年度	0007						
平成31年度	内閣官房 (0007)						

※令和元年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

内閣官房
128.5百万円

※四捨五入の関係で、合計(内閣官房)は、必ずしも一致しない。

【一般競争入札(総合評価落札方式)】

A 有限責任監査法人トーマツ / 34.3百万円

アフリカ健康構想の下、アフリカ固有の課題を念頭に置いた持続可能なヘルスケアの構築を目指すため、ケニア、タンザニア、ウガンダ、ガーナ、セネガル、ザンビア等における民間事業の組成の可能性に係る調査・検討を実施。

【再委託】

B Africa Health Business Limited / 2.3百万円

・ケニア、タンザニア、ウガンダ、ガーナ、セネガル、ザンビア等6か国以上の国での基礎調査の一部を実施。

【一般競争入札(総合評価落札方式)】

C マッキンゼー・アンド・カンパニー・インコーポレイテッド・ジャパン / 25.1百万円

アジア健康構想の客観的評価指標(KPI)として、日本の医療・ヘルスケアの国際展開による”市場創出効果(アウトプット)”を推計すべく、市場創出の類型化・構造化を通じた試算方法の仮説的構築、及び

【一般競争入札(総合評価落札方式)】

D デロイト・トーマツコンサルティング合同会社 / 21.5百万円

日本におけるゲノム医療について戦略的かつ計画的に検討すること、ゲノム医療に係る領域について示唆を提供することを目的に、海外のゲノム医療に係る制度・体制・運用等の状況について調査を実施。

【再委託】

E 有限責任監査法人トーマツ / 3.7百万円

調査内容のうち、「①国家戦略について」、「②検体の収集、ゲノムデータの作成について」等について情報提供や専門的見地からの助言を行う。

【一般競争入札(総合評価落札方式)】

F 株式会社メディヴァ / 20.3百万円

アジア健康構想の下、外国人介護人材の受入や、民間事業者の海外展開を推進に向け、アジアに紹介すべき「日本的介護」の整理、優良な日本語学校を認証する仕組みの検討、標準介護can doに基づく日本語テストに関する検討、介護事業者の国際展開に係る課題分析等の総合的な調査・検討を実施。

【一般競争入札(総合評価落札方式)】

G デロイト・トーマツコンサルティング合同会社 / 11.0百万円

次期の健康・医療戦略及び医療分野研究開発推進計画(以下、「次期戦略・計画」とする)において、健康長寿社会の実現という目標の実現度・到達度、及び目標実現に向けた取組の進捗状況を可能な限り定量的に測定するために適切な成果目標(それぞれ、「KGI (Key Goal Indicator)」及び「KPI (Key Performance Indicator)」)・データ出典一覧表を策定し、適切に政策PDCAが機能し次期戦略・計画のより実効的な推進につなげるよう必要な調査を行う。

【一般競争入札(総合評価落札方式)】

H 株式会社メディヴァ / 9.4百万円

アジア健康構想の下、東洋医学のエビデンス作成に向けた議論の枠組みとなる、アジア各国の有識者によるネットワークを形成し、当該ネットワークを活用しつつ東洋医学のエビデンス作成の実証可能性およびアジアへの普及等に関する調査を実施。

【一般競争入札(総合評価落札方式)】

I 鴻池運輸株式会社 / 7.0百万円

インドにおける医療環境上の課題を解決する支援と日本の産業育成を推進するために、平成30年度調査で明らかになった院外物流、院内物流及び感染症管理に関する改善策を踏まえたモデル施設等での改善策の実施、感染症対策・医療廃棄物に関する調査・検討を実施。

【再委託】

J 民間事業者(4者) / 5.0百万円

・医療製品の物流及び管理体制の改善に関する調査、感染症対策に関する調査、医療廃棄物処理に関する調査の一部を実施。
・感染症対策の改善に関する調査、医療製品の物流及び管理体制改善に関する調査の一部を実施。等

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.有限責任監査法人トーマツ			B.Africa Health Business Limited		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	人件費	19.6	再委託費	現地調査支援	2.3
事業費	事業費(再委託費を含む)	11.6			
一般管理費	一般管理費	3.1			
計		34.3	計		2.3
C.マッキンゼー・アンド・カンパニー・ インコーポレイテッド・ジャパン			D.デロイトトーマツコンサルティング合同会社		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	人件費	25.1	人件費	人件費(一般管理費を含む)	17.8
			事業費	再委託費、消耗品、外注費	3.7
計		25.1	計		21.5
E.有限責任監査法人トーマツ			F. 株式会社メディアヴァ		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
再委託費	調査補助業務	3.7	人件費	人件費(一般管理費を含む)	17.4
			事業費	旅費、謝金、借料及び損料、外注費、その他諸経費	2.9
計		3.7	計		20.3
G. デロイトトーマツコンサルティング合同会社			H. 株式会社メディアヴァ		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	人件費(一般管理費を含む)	11	人件費	人件費(一般管理費を含む)	7.6
			事業費	旅費、会議費、謝金、借料及び損料、外注費、その他諸経費	1.8
計		11	計		9.4

費目・使途
(「資金の流れ」に
おいてブロックご
とに最大の金額が
支出されている者
について記載す
る。費目と使途の
双方で実情が分
かるように記載)

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載 チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	有限責任監査法人トーマツ	5010405001703	「アフリカ健康構想」に係る民間事業の組成可能性等に関する調査	34.3	一般競争契約 (総合評価)	3	-	予定価格が類推されるおそれがあるため、落札率は記載していない。

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	Africa Health Business Limited	-	「アフリカ健康構想」に係る民間事業の組成可能性等に関する調査(再委託)	2.3	その他	-	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	マッキンゼー・アンド・カンパニー・インコーポレイテッド・ジャパン	2700150006311	日本の医療及び関連産業の国際展開推進プラットフォームに係る調査	25.1	一般競争契約 (総合評価)	2	-	予定価格が類推されるおそれがあるため、落札率は記載していない。

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	デロイトトーマツコンサルティング合同会社	7010001088960	諸外国におけるゲノム医療の制度・体制・運用等に関する調査	21.5	一般競争契約 (総合評価)	2	-	予定価格が類推されるおそれがあるため、落札率は記載していない。

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	有限責任監査法人トーマツ	5010405001703	諸外国におけるゲノム医療の制度・体制・運用等に関する調査(再委託)	3.7	その他	-	-	

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社メディヴァ	3010901014730	「アジア健康構想」実現に向けたヘルスケア産業のアジア国際展開等に関する調査	20.3	一般競争契約 (総合評価)	1	-	予定価格が類推されるおそれがあるため、落札率は記載していない。

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	I.鴻池運輸株式会社			J.株式会社LIXIL		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	事業費	再委託費	5	再委託費	調査補助業務	2.4
	その他事業費	旅費、外注費、その他雑費	1.4			
	人件費	人件費	0.6			
	計		7	計		2.4

I

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	鴻池運輸株式会社	5120001079182	インド共和国におけるヘルスケアの包括的な改善のための調査補助業務	7	一般競争契約 (総合評価)	1	-	予定価格が類推されるおそれがあるため、落札率は記載していない。

J

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社LIXIL	8010601028126	インド共和国におけるヘルスケアの包括的な改善のための調査補助業務(再委託)	2.4	その他	-	--	
2	Carna Medical Database Pvt. Ltd.	-	インド共和国におけるヘルスケアの包括的な改善のための調査補助業務(再委託)	1.1	その他	-	--	
3	Medinippon Healthcare Pvt. Ltd.	-	インド共和国におけるヘルスケアの包括的な改善のための調査補助業務(再委託)	0.8	その他	-	--	
4	鴻池メディカル株式会社	7010001058872	インド共和国におけるヘルスケアの包括的な改善のための調査補助業務(再委託)	0.7	その他	-	--	